

発行・骨髓バンクを支援するいばらきの会 事務局 〒311-1415 茨城県鹿島郡旭村造谷 605 くらみ屋内
TEL:090 - 8306 - 7111/FAX:0291 - 37 - 1425/E-mail:yamazaki@kurumiya.com
ホームページ : <http://www.marrows.or.jp/ibaraki/>

日本骨髓バンク骨髓提供希望者(ドナー)登録者数 132,450人 県内 1,929人
骨髓移植希望者(患者数)1,750人 県内 38人
バンクを通じての移植例数:2,970例 県内 47例 採取数 44例 (2000年10月末現在)

県民まつり会場でキャンペーン登録開催

10月29日(日)に県庁周辺で今年第1回目となる県民まつりが28日との2日間開催されました。29日には会場内で献血バス配車による移動採血が行なわれ、献血会場のすぐ側で同時にキャンペーン登録を開催しました。前回の会報でも詳しくお伝えした献血並行型のキャンペーン登録で、9月の日立開催に引き続き県内2回目となります。今回も前回同様にバスのすぐ脇の献血受付テント内でドナー登録一次受付テーブルをセッティングし、登録希望者を別場所の登録会場に案内誘導する方式となりました。登録会場はすぐ隣にある福利厚生棟の中で卓球・剣道場(ミニ体育館)のフロアに設置しました。前日28日は会場周辺で事前のチラシ配布を行ないましたが、登録会場設置はその日の内にほとんど済ませることが出来ました。当日の天候はあいにくの肌寒い雨模様でまつり全体の来場者も伸び悩む中、屋外でチラシ配布とバルーン募金に精を出してくれた皆さんの努力の甲斐あって、悪条件下ながら27名の方に登録していただくことが出来ました。今回の開催にご尽力いただいた薬務課、水戸保健所、血液センターには心から感謝したいと思います。今回の登録結果を見てみると当日申込者が27名中24名を占めており、チラシ配布だけでなくハンドマイクによる呼びかけが当日来場者へのアピールに大変有効と考えられるため、当会でもハンドマイクを購入することにしました。ペンシルバルーンチャリティー募金の売上:5,252円。28日の参加者:立原さん、立原さんの息子さん夫人&お孫さん(初参加)、瀧さん、中津川さん、佐藤(朗)さん、牛島。29日の参加者:立原さん、瀧さん、中津川さん、佐藤(朗)さん、鈴木さん、事務局長夫妻、佐藤ちい子さん、落合さん(初参加)、牛島。(牛島英二)

「骨髓移植3000例突破記念」全国一斉街頭キャンペーンを行います

日本骨髓バンクが仲介した非血縁者間骨髓移植は、92年1月に第1例が開始されて以来、毎年着実に例数は増加し本年11月16日、9例の移植が実施され累計3000例を突破しました。この3000例は、患者さんとその家族、ドナーとその家族、医療を支えた方々、支援活動されたボランティア、マスメディアなど、大きな協力の輪により達成された貴重な成果です。

そこで国の定める骨髓バンク推進月間の12月にあわせ、3000人の提供ドナーの方々への感謝の表明、ドナー登録者30万人への一日も早い達成、広く社会へ普及啓発することを目的に、各地ボランティア、行政の方々のご協力ご支援による全国一斉キャンペーンを12月3日(日)実施します。

<茨城県内開催のお知らせ>

日時:平成12年12月3日(日) 午後12時~4時まで

開催場所:水戸駅北口水戸黄門像前の歩道

実施内容:リーフレット、グッズの配布

参加者は直接現場に集合してください。皆さんの参加をお待ちしています。

寒くない服装で、お気軽にご参加ください。

骨髓バンク MONTHLY REPORT 11月号

発行:(財)骨髓移植推進財団事務局 2000年11月16日

1. 骨髓移植実施数が3000例に到達しました。感謝をこめて報告します

1991年12月18日の財団発足から満9年を目前にした11月16日、9例の移植が実施され、日本骨髓バンクを介した非血縁者間骨髓移植数が累計3005例となりました。これには国際協力による127例(海外のドナーから国内の患者への骨髓移植86例、国内のドナーから海外の患者への移植41例)も含まれています。また、10月の移植数は79件と過去最高の月間移植数となりました。今年の移植数は10月末現在で586件(前年比23%増)と、すでに昨年の年間移植数555件を超えており、年間移植数は700例に達すると見込まれます。このような順調な移植数増加は、ご提供いただいたドナーとご家族の方々、関係者の皆さまのご理解とご尽力の賜物です。心からお礼を申し上げます。なお、各国骨髓バンクでの移植累計数の比較では、今年に入って、10000例を超えたアメリカに次いで多い実績と見込まれます。一方、患者登録数の累計が本年10月末までに10000人を超えています。移植をうけられた患者さんは3000人、現在コーディネータ中や、ドナーを待っている患者さんは1750人となっています。他の治療法を選ばれた患者さんもおられますが、約5000人の患者さんに対しては、力が及ばなかったということであり、その事実を厳粛に受け止めています。一人でも多くの患者さんが生きるチャンスを得られますよう、今後ともコーディネータの迅速化、ドナー安全対策の強化、普及広報とドナー登録推進活動に積極的な取り組みを行ってまいります。

2. 12月3日(日)「全国一斉街頭キャンペーン」ご協力をお願いします

12月3日(日) 3000例到達を記念して、「全国一斉街頭啓発キャンペーン」を行います。「願いは、ドナー登録30万人!」の統一テーマのもと、全国の主要都市駅頭や繁華街などでリーフレット配布とドナー登録のお願いの呼びかけをします。年末のお忙しい時期ではありますが、各地の支援団体の皆さま、骨髄バンク関係者のご協力を賜りますよう、何卒、よろしくお祈りいたします。

3. 「骨髄バンク推進全国大会 2000in 京都」開催。参加をお待ちしています

日本骨髄バンクの年次大会である「骨髄バンク推進全国大会」が、12月9日(土)午後6時10分から8時まで、国立京都国際会館(京都市左京区ヶ池)で開かれます。今年のテーマは「夢・いのち・愛~3000のドラマ、30万への希望~」です。3000人のドナーの方々、移植をうけた患者さん、闘病のかいなく亡くなられた患者さん、それぞれのご家族、友人、知人の方々、医療関係者、コーディネーター、支援団体・関係機関の方々など、3000例の移植に関わったすべての方々のさまざまな思いを振り返り、ドナー登録者30万人をめざして決意を新たにする、そんなイベントになるよう準備をすすめています。参加は無料です。多くの方々のご参加をお待ちしています。翌10日(日)には医療講演会を開催します。京都市中京区竹屋町通の京都府立総合社会福祉会館(ハートピア京都)3階大会議室にて午前10時から午後1時まで。テーマは「骨髄移植を必要とする病気と治療」、名古屋第一赤十字病院内科の小寺良尚先生ほか専門の先生方による講演です。参加無料、予約も不要ですので、お気軽にご参加ください。患者・家族医療相談会も同時開催されます。同日、午前10時から午後3時まで同会場にて、各疾患別に、専門医約10名が個別に相談を受け付けます。相談は予約制で1人20分程度、70名までとします。お問い合わせ、予約は関西骨髄バンク推進協会まで。(電話・FAX06-6977-2123)

4. ライオンズクラブ「献血・骨髄移植セミナー」を開催

11月7日(火) 国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて、東京地区のライオンズクラブ(330-A地区)主催の「献血・骨髄移植推進セミナー」が開催され、会員127人が参加されました。東京都赤十字血液センター副所長より「献血推進について」の講話があり、当財団からは「骨髄バンク事業の概要と展望」「骨髄ドナー登録会」について説明し、骨髄バンクへのご協力をお願いしました。ライオンズクラブ主催の献血会場で並行して、骨髄ドナー登録受け付けをする機会は、今後、増大することが期待されます。ライオンズクラブの皆さまには、日頃から骨髄バンク事業に多大なご支援をいただいておりますが、今後ともご理解と、推進活動にご協力いただきますようお願い申し上げます。

5. 「調整医師および認定施設連絡責任医師会議」が開かれました

11月10日(金) 倉敷市で開催された日本臨床血液学会にあわせて「調整医師・認定施設連絡責任医師会議」が開かれ、調整医師、認定施設連絡責任医師など約180人の方々にご出席いただきました。財団側から「コーディネート業務改革、コーディネート支援システム 骨髄移植・採取施設認定基準 ドナー安全対策について(後腹膜血腫事例、骨髄採取マニュアル、採取計画書提出期限の遵守)」などを説明し協力を要請しました。特に、コーディネートの迅速化やドナー安全対策においては、医療現場サイドのご理解とご協力が不可欠であり、ますますの連携が期待されます。

○お詫びと訂正

会報第9号内で「だれでもよかっぺ・いばらきツアー」のご案内をしましたが、事務局の都合上、来年に延期となりました。後日、詳細が決まり次第、お知らせいたします。

【事務局から御協力のおお願い】

各皆様方のお住まいになっている各市町村や企業などでのイベントがありましたらお知らせください。骨髄バンクのPRに役立てたいと考えております。ご協力お願い致します。

会費納入とご寄付をありがとうございました。(2000年10月18日~11月17日現在 順不同敬称は略させていただきます。)

寄付 牛島英二10,000円・瀧公恵500円

会費 貫井徹・貫井洋子・貫井紀美子・貫井由美子・横田喜吉

お寄せいただいたご寄付のうち、会費未納の会員からは会費(年2,000円)を差し引いて掲載させていただきました。

<新年度年会費納入のおお願い>

皆様からの会費は、大切な運動資金です。有効に活用致します。

また善意のご寄付もよろしくお願い申し上げます。

年会費 一口 2,000円 何口でも

骨髄バンクのボランティアを応援してください。

骨髄バンクを支援するいばらきの会では、茨城県内で骨髄バンクの普及啓発をボランティアで行っています。活動資金は善意の寄付によってまかなわれています。ボランティア活動への応援をお待ちしております。

ご寄付と会費の納入は郵便振替でお願いします。

郵便振替口座名義 00110-3-127575
加入者名義 骨髄バンクを支援するいばらきの会